

クマとの遭遇に警戒を!!

- ①単独ではなく複数で行動する
 - ②鈴やラジオなど音の出るものを携帯し、自分の存在を知らせる
 - ③藪や草むらなど周囲の様子に気を配る
 - ④地域のクマ情報を確認してから出かける(町ホームページに出没状況を掲載)
- ※目撃情報はいわてモバイルメールで随時配信中

本年度、町内でのクマ目撃情報は10月末までに110件寄せられています。10月の目撃件数は72件で、住宅付近での目撃が多くを占めています。住宅付近での目撃が多くなった要因の一つとして、山に「ブナの実」(クマの主要な食料)が少ないことが挙げられています。住宅敷地内の力キヤクリを求めてクマがやって来る事案も確認されています。

- 引き続きクマに遭遇しない対策を十分にとり、被害を未然に防ぎましょう。
- クマとの遭遇を防ぐ**
- ①生ごみや野菜、廃棄残さ等を適切に処分する
 - ②農地では収穫後の放任果実や廃果を適切に除去する
 - ③草刈りなどに使われるガソリン等の揮発性物質も誘引物になるため、保管場所に注意する
 - ④住宅敷地内の力キヤクリが落果した際は適切に処分する
- 誘引物は必ず撤去!**
- 走って逃げない!背中を見せない!
 - 持ち物を静かに置いてクマの注意をそらす
 - 目を離さず静かにゆっくり後退する
 - クマが攻撃してきたら両手で顔や頭をカバーし体を丸くして地面に伏せて防御する

10月の目撃件数

永栄地区	3件
永沢地区	11件
三ヶ尻地区	2件
西根地区	38件
六原地区	18件



保健情報

保健福祉センター
金ヶ崎町西根樋水 98

☎ 44-4560 FAX 44-4337
e-mail : hofuku@town.kanegasaki.iwate.jp



健診 まだ間に合います! 個別がん検診 (要申し込み)

- 実施期間 12月22日(金)までの平日
※胃がん検診は12月2日(土)、16日(日)も実施。その他にも☑に実施可能な場合がありますので相談ください。また、予約状況によっては、希望に添えない場合があります。
- 会場・申込先 岩手県予防医学協会県南センター (☎ 44-5714) 受け付け: 平日午前9時~午後5時
- 申込期限 12月13日(水)まで

検診項目	対象者 (令和6年4月1日時点の満年齢)	料金
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	500円
乳がん検診	40歳以上の女性	1,300円
胃がん検診	40歳以上の人	500円
大腸がん検診		500円
肺がん検診および結核定期健診		無料

■対象外の人 ▶本年度、町の検診を受診した人 ▶昨年度に子宮頸がん検診、乳がん検診を受診した人 ▶胃、大腸、肺、子宮、乳の病気で通院(治療)中の人

相談 「ひきこもり家族相談会」開催

- 『本人とどう接してよいか分からない』など同じ悩みをもつ家族が集い、対応方法を一緒に学ぶ場です。
- 対象 ひきこもりの子をもつ家族
 - 日時 12月4日(月)午後1時30分~4時
 - 場所 奥州保健所3階大会議室(奥州市水沢大手町5-5)
 - 講師 岩手県ひきこもり支援センター 阿部直樹氏
 - 申し込み 要予約 ※事前に連絡ください。
- ☎・申込先 奥州保健所 保健課 (☎ 22-2831)

相談 高齢者・障がい者なんでも110番

- 高齢者や障がい者、その家族の福祉・介護・年金などの相談に無料で応じます。
- 日時 11月28日(火)午後1時~5時
 - ◇面接相談 場所: 岩手県福祉総合相談センター3階(盛岡市本町通三丁目19-1)
 - ◇電話相談 ☎ 019-625-0110
- ☎ 東海林法律事務所 (☎ 019-623-9511)

健診 無料の歯科検(健)診を期間内に受けましょう

- 対象者 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳、80歳
※年齢基準日: 令和5年4月1日(75歳は令和5年3月31日)
- 実施期間 12月28日(水)まで
- 実施場所 町内の歯科医療機関(通知書に記載)。※要予約

11月8日はいい歯の日

「118」と「いい歯」の語呂合わせで、日本歯科医師会が歯の健康増進を啓発するために作った記念日です。

40歳以上の町民の「なんでも噛んで食べられる人」の割合は、全国・県の水準よりも低いことが分かっています。この機会に、口の健康について考えてみましょう。

☎ 保健福祉センター 元気100歳健康支援係 (☎ 44-4560)

相談 「身体障がい者義肢・装具等補装具巡回相談」開催

- 対象 身体障害者手帳をお持ちで、補装具(車いす・義肢・装具など)の交付や修理等が必要な人
 - 日時 令和6年1月30日(火)午前11時~午後2時(受け付け: 午前11時30分まで)
 - 場所 奥州市江刺総合支所(奥州市江刺大通1-8)
 - 申込期限 12月22日(金)※要事前申し込み
 - 当日の持ち物 身体障害者手帳、マイナンバーが分かるもの、印かん※再交付や修理の場合は、現在使用している補装具等を持参
 - その他 巡回相談は、直接判定が必要な義肢および電動車椅子を使用している人を優先としています。場合によっては窓口での対応となる場合があります。
- ☎・申込先 保健福祉センター福祉係 (☎ 44-4560)



第38回金ヶ崎人の集い

今年の「金ヶ崎人の集い」は10月22日、日暮里のアーホテルラングウッドで開かれ、高橋寛寿町長、伊藤雅章議長をはじめ総勢80人にご出席いただいた。高橋町長より、酷暑で心配された稲の生育だが、平年並みに収穫できそうであること、トヨタ自動車東日本(株)が「レクサス」を製造予定で、雇用の確保が課題になっていることなど、躍進する故郷の現状をお話しいただいた。

その他にも、藤原崇衆議長、前町長高橋由一様からもご祝辞やご挨拶をいただきました。

ふるさとへの風だより



だき、「集い」は大いに盛り上がった。今年、移り行くふるさとの風景を皆様に見てもらおうと「20023年の夏」というタイトルで、ふるさとの名所旧跡などを動画で紹介した。また、伊藤議長からは「今朝来るとき、焼石連峰は真っ白になっていました」とご挨拶がありました。皆さんの脳裏には奥羽山脈の景色が広がったと思う。その後の二次会には41人が参加し、終了際には全員で「ヤングマン」の大合唱になった。それはふるさとの皆様への感謝を込めた応援歌に聞こえた。

会員減少の中、今後の運営を考えると耐えきれない重圧を感じる。そんな中、ふるさとの皆様においでいただき、大きな勇気をいただいた。今後、関係機関の皆様と相談しながら、会員らにふるさとを知ってもらいたいイベントや郷土芸能と触れ合うイベントを企画し、会員になって良かったと言われる会にしていきたい。